HiPro Directの案件作成時にご注意いただきたい表記・表現

公開前に確認するプロ人材（フリーランス）の誤解を防ぐ表記・表現のご案内

当資料の目的

本資料では、HiPro Directにおける募集情報の適正化を目的として、特にご注意いただきたい内容、表記例などをご案内いたします。プロ人材（フリーランス）に募集内容や条件が正しく伝わるよう、募集情報の作成時および公開前の確認にご活用いただきますようお願いいたします。

HiProDirect 掲載前チェック ― 誤解を生じさせる表記・表現

プロ人材（フリーランス）に誤解を生じさせやすい表記・表現で、特に発生頻度が高い3項目は以下になります。

HiPro Directへの案件掲載にあたり、プロ人材（フリーランス）の方が条件を正しく理解できるよう、特にご確認いただきたい表記・表現がございます。
案件の公開前に、特に以下3項目についてご確認をお願いいたします。

①報酬

賃金と混同されやすい報酬の表記

報酬欄や依頼内容欄に「時給」「日給」「月給」等の賃金表現が含まれていないか確認ください。（表記不可例：時給2,000円）

②業務場所

業務場所が伝わらない表記

活動場所欄が「応相談」のみでは業務場所を判断できず齟齬が生じます。
依頼内容欄に具体的な業務場所を表記してください。
（表記不可例：活動場所「応相談」のみ）

③応募条件

プロ人材（フリーランス）を排除・差別する表記

依頼内容欄等に、年齢・居住地など、業務遂行上の能力・適性に関係しない条件が含まれていないか確認ください。必要な経験・スキル・対応条件に置き換えて表記してください。
（表記不可例：「30代後半～40代を想定」「●●市周辺にお住まいの方」）

【その他の表記不可となる表記・表現】

・応募機会を制限するおそれのある表記・表現（例：日本国籍の方歓迎、外国人の方歓迎）
・他社に対し優位性を示す表記・表現（例：日本初●●な企業、NO.1のサービス提供）

表記例（不可／可）と理由

どの表記が誤解を招きやすく、どう書き換えれば伝わるかを文言レベルで確認をお願いします。

種類	【表記不可】の事例	【表記可】の事例	理由
①報酬	「時給2,000～3,000円」 「日給10,000円」	「時間あたりの報酬：2,000～3,000円」 「1日の報酬額：10,000円」	「時給」「日給」「月給」は雇用契約における賃金形態となるため、受託者が契約形態を誤認する可能性があります。
②活動場所	・活動場所欄：「応相談」の設定 かつ ・依頼内容・求める条件欄：業務場所の表記なし	・活動場所欄：「応相談」の設定 かつ ・依頼内容・求める条件欄：「原則オンライン。対面時は当社オフィス（東京都○○区）」	活動場所は募集段階で想定される場所を明示することとしているため、「応相談」のみでは受託者へ業務場所を明示していることにはなりません。
③応募条件	「東京駅から30～40分圏内に在住の方」 「年齢30代後半～40代を想定」	「月〇回、東京駅周辺での対面対応が可能な方」 「本業務に必要な○○の経験をお持ちの方」	居住地・年齢制限はプロ人材（フリーランス）の能力・適性等に関わりのないものであり、業務遂行上の能力・適性を示す条件にはなりません。

案件例 ― 依頼内容・求める条件欄の表記不可文言

依頼内容・求める条件（案件例）

当社の中期経営計画の策定を支援いただける方を募集します。

【依頼内容】
・中期経営計画（3～5年）の骨子策定およびスライド資料作成
・月次レポートの作成・役員会向けプレゼン資料の作成
・稼働時間の目安：月20～30時間
・**報酬：時給5,000～8,000円**

【活動場所】
・応相談

【求める条件】
・経営企画・コンサルティング経験3年以上
・40代前後の方を想定
・東京都内在住の方

表記不可 **「時給5,000～8,000円」**

「時給」は賃金を示す表現となるため、
「時間あたりの報酬：5,000～8,000円」と表記してください。

表記不可 **「応相談」（活動場所）**

業務場所が確認できないため、依頼内容・求める条件欄に「リモートワーク中心」など、具体的な業務場所・勤務形態を表記してください。

表記不可 **「40代前後の方を想定」「東京都内在住の方」**

年齢・居住地を応募条件として設定することはできません。業務上必要となる経験・スキル等の条件へ置き換えて表記してください。